

大量破壊兵器などに転用される
可能性があったとは!!

転用されると...

1 原子力工学・放射性材料化学

色素レーザー光による²³⁵U励起スキームの研究 (同位体分離、同位体応用、ウラン濃縮)

核兵器の原料精製のためのウラン濃縮装置の設計に転用可能【2の項(31)】。

2 構造力学・材料工学

炭素繊維強化炭素複合材料の製法の研究 (高温耐熱材料)

ミサイルの推進用ロケットモーターのノズル部分に転用可能【4の項(15)】。

3 生化学

炭疽菌の研究 (炭疽菌)

炭疽菌の芽胞をエアロゾル化しやすい形態に加工して散布し、肺炭疽の発生を謀るなど、生物兵器へ転用可能【3の2項(1)】。

4 半導体工学、情報科学

高分解能赤外線撮像システムの研究 (光電物性、画像処理、画像認識)

夜間戦闘用ナイトビジョンなど、通常兵器に転用可能【10の項(2)】。

注)【】内は、輸出貿易管理令別表第1中の該当項番です。
詳しくは「安全保障貿易管理ホームページ」参照。

詳しい情報は
こちらをご覧ください

- ①安全保障貿易管理ホームページ
インターネットで「経済産業省 安全保障貿易管理」で検索
<http://www.meti.go.jp/policy/anpo/>
- ②大学・研究機関向けQ&A
大学・研究機関の方からよくあるお問合せとその回答
<http://www.meti.go.jp/policy/anpo/daigakuqanda/daigakuqanda.pdf>
- ③安全保障貿易管理説明会の開催状況
<http://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminar00.html>

その他、ご不明な点については、以下までお問い合わせください。

■ 経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部
安全保障貿易管理制度、外為法の解釈についてのお問い合わせ
安全保障貿易管理課 ☎03-3501-2800

許可申請、該非判定についてのお問い合わせ
安全保障貿易審査課 ☎03-3501-2801

輸出者等遵守基準、輸出管理内部規程についてのお問い合わせ
不正輸出などのご連絡
安全保障貿易検査官室 ☎03-3501-2841

安全保障貿易管理について的一般的なお問い合わせ
安全保障貿易 案内窓口 ☎03-3501-3679

■ 大学・研究機関における相談窓口は…

※このスペースには、大学・研究機関として設置している
相談窓口や責任者などの連絡先を記載し、活用してください。



世界のどこかで悲劇を
生むかもしれません!

その大事な研究が
大量破壊兵器に使われ、

ちよつと
待っててください!!

Attention

国際交流の推進は大切ですが…

たとえ、研究・教育のためであっても、

- ① 規制対象貨物を輸出しようとする際
 - ② 規制対象技術を提供しようとする際
- には、外国為替及び外国貿易法(外為法)に基づき、
経済産業大臣の許可を取得する必要があります。

安心して研究を行うためにも一人一人の意識と行動が重要です。

外為法の罰則は、違反行為を行った関係者のみならず、法人も対象となり得ます。万が一、外為法違反に問われた場合は、組織にとっても大きなリスクとなるおそれがあります。



<http://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

「自分は兵器開発の研究なんて
していない」と考えていたら…

例えば…

1 原子力工学・放射性材料化学

色素レーザー光による²³⁵U励起スキームの研究 (同位体分離、同位体応用、ウラン濃縮)

複数の色素レーザー光を照射してU(ウラン)同位体のうち²³⁵Uを選択的に励起して光電離。回収されたイオンを電極板に回収し、²³⁵Uを濃縮。

2 構造力学・材料工学

炭素繊維強化炭素複合材料の製法の研究 (高温耐熱材料)

炭素繊維を補強材とした複合材料を製作し、その力学的特性及び機能的特性を高機能化。

3 生化学

炭疽菌の研究 (炭疽菌)

炭疽菌の芽胞を対象として、炭疽菌の病原性、ワクチン、炭疽の診断法に関する研究。

4 半導体工学、情報科学

高分解能赤外線撮像システムの研究 (光電物性、画像処理、画像認識)

砒化ガリウムを用いた高分解能近赤外光用イメージ増強管を用いた画像認識装置の研究。

※出典:特定非営利活動法人産学連携学会編
「研究者のための安全保障貿易管理ガイドライン」

